



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月11日

上場会社名 上村工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4966 URL <https://www.uyemura.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村 寛也
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 阪部 薫夫 TEL 06-6202-8518
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	42,105	27.5	7,549	21.3	8,258	25.9	5,978	31.6
2022年3月期第2四半期	33,027	25.5	6,226	63.9	6,559	63.9	4,543	55.6

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 10,313百万円 (62.9%) 2022年3月期第2四半期 6,332百万円 (133.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	358.92	—
2022年3月期第2四半期	261.61	—

(注) 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	106,248	81,794	77.0	4,969.27
2022年3月期	101,189	78,712	77.8	4,567.35

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 81,794百万円 2022年3月期 78,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	130.00	130.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	180.00	180.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	13.4	14,000	0.4	14,600	△0.0	10,900	12.6	658.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	19,756,080株	2022年3月期	19,756,080株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	3,295,934株	2022年3月期	2,522,368株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	16,657,888株	2022年3月期2Q	17,368,693株

(注) 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する感染対策と経済活動の両立が進む一方で、上海をはじめとした中国の主要都市で続いていたロックダウンやウクライナ情勢の影響が懸念され、資源価格の高騰や供給面での制約に加え、急激な円安の進行等により、日本の景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要市場であるエレクトロニクス市場におきましては、半導体の一部で供給不足の状態が続くものの、自動車の電動化、自動化やIoT、AI、5G等の技術の拡がりを背景に、半導体や電子部品の需要は引き続き高水準で推移しました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は421億5百万円（前年同四半期比27.5%増）、営業利益は75億49百万円（同21.3%増）、経常利益は82億58百万円（同25.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は59億78百万円（同31.6%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 表面処理用資材事業

主力のパッケージ基板向けのめっき薬品は、5Gや半導体関連市場における需要拡大により、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は352億53百万円（前年同四半期比28.4%増）、セグメント利益は72億76百万円（同29.1%増）となりました。

② 表面処理用機械事業

日本市場及び台湾市場を中心に半導体や電子部品向けの表面処理用機械の需要が好調に推移し、売上高は前年同四半期を上回りましたが、世界的な部品の供給不足に伴う部材の調達難と調達までの長納期化に加えて、樹脂板、電子部品、フィルターなど表面処理用機械の製造に使用される様々な部材の価格が高騰し、セグメント利益は前年同四半期を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は39億95百万円（前年同四半期比42.2%増）、セグメント利益は2億30百万円（同21.5%減）となりました。

③ めっき加工事業

台湾で行っているパッケージ基板向けのめっき加工は順調に推移しました。また、タイやインドネシアの自動車産業向けめっき加工は、本格的な回復には至っておりませんが、前期の新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な落ち込み状態を脱したため、売上高は前年同四半期を上回りました。利益面では非鉄金属等の原材料価格の高騰による影響を受けました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は24億35百万円（前年同四半期比4.6%増）、セグメント損失は2億27百万円（前年同四半期はセグメント利益35百万円）となりました。

④ 不動産賃貸事業

新大阪の賃貸用オフィスビルをはじめ、当社保有物件の入居率は堅調に推移しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4億22百万円（前年同四半期比1.0%増）、セグメント利益は2億60百万円（同2.8%増）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の変動の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ50億59百万円増加し、1,062億48百万円となりました。主な増加は、受取手形、売掛金及び契約資産の増加21億35百万円、原材料及び貯蔵品の増加6億99百万円、現金及び預金の増加5億85百万円であり、主な減少は、投資有価証券の減少3億63百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ19億76百万円増加し、244億53百万円となりました。主な増加は、契約負債の増加8億3百万円、繰延税金負債の増加5億43百万円、電子記録債務の増加5億31百万円であり、主な減少は、役員賞与引当金の減少1億6百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ30億82百万円増加し、817億94百万円となりました。主な増加は、為替換算調整勘定の増加45億43百万円、利益剰余金の増加37億38百万円であり、主な減少は、自己株式の増加49億85百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の77.8%から0.8ポイント減少し77.0%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ39百万円減少し、262億41百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって獲得した資金は53億3百万円（前年同四半期は35億67百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、法人税等の支払額25億32百万円、固定資産除売却損益6億39百万円、売上債権の増加額5億12百万円等の資金の使用がありました。税金等調整前四半期純利益89億63百万円、減価償却費9億65百万円等の資金の獲得があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動において獲得した資金は3億74百万円（前年同四半期は16億82百万円の資金の使用）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出12億47百万円、固定資産の取得による支出8億41百万円等の資金の使用がありました。定期預金の払戻による収入12億31百万円、固定資産の売却による収入10億76百万円等の資金の獲得があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動において使用された資金は73億59百万円（前年同四半期は36億66百万円の資金の使用）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出49億99百万円、配当金の支払額22億40百万円等の資金の使用があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の動向を踏まえ、2022年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2022年11月11日）公表いたしました「第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,052,681	31,637,806
受取手形、売掛金及び契約資産	21,291,971	23,427,207
有価証券	51,629	45,646
商品及び製品	4,462,996	4,807,351
仕掛品	2,740,296	2,822,826
原材料及び貯蔵品	3,752,141	4,452,033
その他	2,763,683	3,940,459
貸倒引当金	△118,500	△209,111
流動資産合計	65,996,900	70,924,220
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,200,066	24,260,548
減価償却累計額	△14,565,835	△15,513,348
建物及び構築物(純額)	8,634,230	8,747,200
機械装置及び運搬具	12,386,592	13,844,859
減価償却累計額	△10,089,611	△11,354,144
機械装置及び運搬具(純額)	2,296,981	2,490,715
土地	6,100,030	5,978,640
リース資産	632,136	675,220
減価償却累計額	△172,631	△228,510
リース資産(純額)	459,504	446,709
建設仮勘定	80,488	191,477
その他	5,906,725	6,407,509
減価償却累計額	△4,795,595	△5,203,263
その他(純額)	1,111,130	1,204,246
有形固定資産合計	18,682,365	19,058,988
無形固定資産	332,714	320,308
投資その他の資産		
投資有価証券	14,786,928	14,423,664
退職給付に係る資産	187,004	179,257
繰延税金資産	572,463	675,118
その他	705,357	747,582
貸倒引当金	△74,571	△80,682
投資その他の資産合計	16,177,182	15,944,940
固定資産合計	35,192,261	35,324,237
資産合計	101,189,162	106,248,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,113,405	4,214,581
電子記録債務	4,233,185	4,764,888
短期借入金	457,789	468,300
リース債務	198,163	227,833
未払法人税等	2,680,544	2,656,978
契約負債	3,255,950	4,059,645
賞与引当金	170,901	350,837
役員賞与引当金	213,050	106,525
その他	2,146,079	1,805,462
流動負債合計	17,469,070	18,655,052
固定負債		
長期預り保証金	680,334	681,205
リース債務	460,663	480,530
繰延税金負債	2,142,944	2,686,142
退職給付に係る負債	1,111,771	1,274,915
長期未払金	255,664	255,664
その他	356,401	420,104
固定負債合計	5,007,780	5,798,563
負債合計	22,476,850	24,453,616
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,276,650	1,272,277
利益剰余金	76,245,125	79,983,591
自己株式	△6,515,214	△11,501,205
株主資本合計	72,343,497	71,091,599
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	707,807	500,341
為替換算調整勘定	5,610,272	10,153,429
退職給付に係る調整累計額	50,733	49,469
その他の包括利益累計額合計	6,368,814	10,703,241
純資産合計	78,712,311	81,794,841
負債純資産合計	101,189,162	106,248,458

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	33,027,489	42,105,823
売上原価	21,636,231	28,657,569
売上総利益	11,391,257	13,448,253
販売費及び一般管理費	5,164,740	5,898,547
営業利益	6,226,517	7,549,706
営業外収益		
受取利息	68,443	80,746
受取配当金	41,527	48,111
有価物回収益	35,222	21,491
為替差益	94,742	489,735
補助金収入	58,760	71,624
技術指導料	11,460	7,390
その他	52,507	42,561
営業外収益合計	362,664	761,661
営業外費用		
支払利息	5,000	7,544
支払手数料	8,461	17,958
自己株式取得費用	5,920	12,130
棚卸資産処分損	6,084	1,702
その他	3,902	13,365
営業外費用合計	29,369	52,701
経常利益	6,559,813	8,258,666
特別利益		
固定資産売却益	15,858	641,478
投資有価証券償還益	—	65,492
特別利益合計	15,858	706,971
特別損失		
固定資産除売却損	13,055	1,994
特別損失合計	13,055	1,994
税金等調整前四半期純利益	6,562,616	8,963,643
法人税、住民税及び事業税	1,836,517	2,403,891
法人税等調整額	182,204	580,901
法人税等合計	2,018,721	2,984,793
四半期純利益	4,543,895	5,978,849
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,543,895	5,978,849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	84,017	△207,465
為替換算調整勘定	1,705,557	4,543,157
退職給付に係る調整額	△1,403	△1,264
その他の包括利益合計	1,788,171	4,334,427
四半期包括利益	6,332,066	10,313,276
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,332,066	10,313,276

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,562,616	8,963,643
減価償却費	926,972	965,647
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4,841	69,016
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△88,625	△106,525
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	49,044	41,624
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△2,937	8,102
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△193,765	—
受取利息及び受取配当金	△109,971	△128,857
支払利息	5,000	7,544
投資有価証券償還損益 (△は益)	—	△65,492
固定資産除売却損益 (△は益)	△2,803	△639,484
売上債権の増減額 (△は増加)	△721,590	△512,884
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,909,837	13,258
仕入債務の増減額 (△は減少)	351,816	19,819
長期未払金の増減額 (△は減少)	255,664	—
その他	579,442	△919,267
小計	5,705,867	7,716,145
利息及び配当金の受取額	113,363	126,557
利息の支払額	△5,381	△7,229
法人税等の支払額	△2,246,560	△2,532,328
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,567,288	5,303,145
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,349,395	△1,247,275
定期預金の払戻による収入	1,418,150	1,231,637
固定資産の取得による支出	△1,786,806	△841,428
固定資産の売却による収入	42,925	1,076,929
投資有価証券の取得による支出	△5,302	△6,868
投資有価証券の償還による収入	—	110,357
その他	△1,775	51,413
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,682,204	374,765
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,080	2,489
リース債務の返済による支出	△76,418	△121,329
自己株式の取得による支出	△2,000,549	△4,999,922
配当金の支払額	△1,591,238	△2,240,382
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,666,126	△7,359,144
現金及び現金同等物に係る換算差額	544,862	1,642,197
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,236,179	△39,036
現金及び現金同等物の期首残高	26,149,130	26,280,122
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,912,950	26,241,086

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年3月10日開催の取締役会決議及び2022年5月13日開催の取締役会一部変更決議に基づき、自己株式777,500株の取得を行いました。また、2022年8月5日に実施した譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分により自己株式数が4,022株減少しました。主にこれらの結果により、当第2四半期連結累計期間において自己株式が4,985,991千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が11,501,205千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
日本	9,543,535	1,963,120	—	—	11,506,655	8,665	11,515,321	—	11,515,321
台湾	7,365,313	305,282	523,195	—	8,193,790	—	8,193,790	—	8,193,790
中国	5,323,688	308,277	—	—	5,631,965	—	5,631,965	—	5,631,965
韓国	1,857,299	4,574	—	—	1,861,874	—	1,861,874	—	1,861,874
シンガポール	1,313,954	209,478	—	—	1,523,432	—	1,523,432	—	1,523,432
タイ	95,055	—	1,630,649	—	1,725,705	—	1,725,705	—	1,725,705
北米	1,965,167	17,747	—	—	1,982,914	—	1,982,914	—	1,982,914
その他	—	—	174,257	—	174,257	—	174,257	—	174,257
顧客との契約から生 じる収益	27,464,013	2,808,481	2,328,102	—	32,600,597	8,665	32,609,263	—	32,609,263
その他の収益	—	—	—	418,226	418,226	—	418,226	—	418,226
外部顧客への売上高	27,464,013	2,808,481	2,328,102	418,226	33,018,824	8,665	33,027,489	—	33,027,489
セグメント間の内部 売上高又は振替高	68	231	—	—	299	—	299	△299	—
計	27,464,082	2,808,712	2,328,102	418,226	33,019,123	8,665	33,027,789	△299	33,027,489
セグメント利益	5,636,880	293,221	35,416	253,419	6,218,938	7,579	6,226,517	—	6,226,517

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 売上高は報告セグメントごとに当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分解しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
日本	12,032,656	2,000,844	—	—	14,033,501	11,091	14,044,593	—	14,044,593
台湾	8,985,746	1,404,845	478,272	—	10,868,864	—	10,868,864	—	10,868,864
中国	6,899,062	262,990	—	—	7,162,053	—	7,162,053	—	7,162,053
韓国	2,636,304	1,371	—	—	2,637,675	—	2,637,675	—	2,637,675
シンガポール	1,757,774	283,943	—	—	2,041,718	—	2,041,718	—	2,041,718
タイ	59,965	—	1,788,905	—	1,848,870	—	1,848,870	—	1,848,870
北米	2,882,298	29,459	—	—	2,911,757	—	2,911,757	—	2,911,757
その他	—	—	167,940	—	167,940	—	167,940	—	167,940
顧客との契約から生 じる収益	35,253,807	3,983,456	2,435,117	—	41,672,381	11,091	41,683,473	—	41,683,473
その他の収益	—	—	—	422,349	422,349	—	422,349	—	422,349
外部顧客への売上高	35,253,807	3,983,456	2,435,117	422,349	42,094,731	11,091	42,105,823	—	42,105,823
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	11,697	—	—	11,697	—	11,697	△11,697	—
計	35,253,807	3,995,153	2,435,117	422,349	42,106,428	11,091	42,117,520	△11,697	42,105,823
セグメント利益又は損 失(△)	7,276,719	230,314	△227,825	260,552	7,539,761	9,945	7,549,706	—	7,549,706

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 売上高は報告セグメントごとに当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分解しております。